

Economic Indicators

定例経済指標レポート

指標名: 国際収支(2008年5月)
 ~経常黒字は縮小傾向~

発表日2008年7月10日(木)

第一生命経済研究所 経済調査部
 担当 主任エコノミスト 新家 義貴
 TEL : 03-5221-4528

		原数値 経常収支					季調値 経常収支				
		前年比	貿易・サービス収支		所得収支		前期比	貿易・サービス収支		所得収支	
			前年比	前年差	前年比	前年差		前期比	前期比	前期差	前期比
07	1月	43.3	▲ 54.6	▲ 152.5	▲ 1660	16.3	2.3	7.7	14.2	▲ 763	▲ 2.2
	2月	4.1	1.2	2.6	▲ 156	7.3	▲ 16.4	▲ 34.3	▲ 31.3	501	▲ 0.5
	3月	35.7	59.1	60.3	21	13.2	46.1	88.8	63.5	199	20.8
	4月	48.4	67.2	34.2	▲ 606	41.7	▲ 7.5	▲ 15.4	▲ 7.7	▲ 695	▲ 2.1
	5月	30.6	1.5	2.6	▲ 63	36.7	▲ 2.5	▲ 9.1	▲ 11.5	503	1.9
	6月	48.0	73.9	56.3	9	▲ 2.6	▲ 6.2	▲ 10.7	▲ 8.9	25	▲ 3.4
	7月	4.3	▲ 30.7	▲ 19.4	▲ 155	24.6	▲ 8.0	▲ 8.3	▲ 4.8	▲ 162	▲ 6.1
	8月	42.1	316.2	180.1	▲ 435	7.3	17.1	59.6	48.4	▲ 253	▲ 6.8
	9月	42.5	77.1	59.9	378	16.0	2.3	▲ 12.9	▲ 17.7	924	17.0
	10月	44.2	97.6	50.4	385	21.8	10.4	17.4	14.7	49	2.7
	11月	▲ 2.3	▲ 16.8	▲ 12.1	▲ 343	15.2	▲ 18.1	▲ 23.9	▲ 13.5	▲ 962	▲ 11.3
	12月	▲ 10.8	▲ 33.0	▲ 18.2	▲ 1164	19.4	▲ 13.9	▲ 49.0	▲ 33.3	▲ 545	10.8
08	1月	1.8	33.4	▲ 36.9	▲ 34	7.2	13.8	93.6	49.7	448	▲ 9.2
	2月	4.8	▲ 9.2	▲ 7.0	▲ 168	14.3	▲ 24.2	▲ 72.0	▲ 54.8	▲ 96	5.6
	3月	▲ 11.7	▲ 33.3	▲ 29.3	▲ 788	6.6	40.3	148.5	64.0	346	12.5
	4月	▲ 29.6	▲ 60.3	▲ 38.4	926	▲ 17.2	▲ 28.3	▲ 14.5	▲ 11.8	102	▲ 27.2
	5月	▲ 5.9	20.8	6.3	557	▲ 12.6	34.6	54.8	25.7	898	20.5

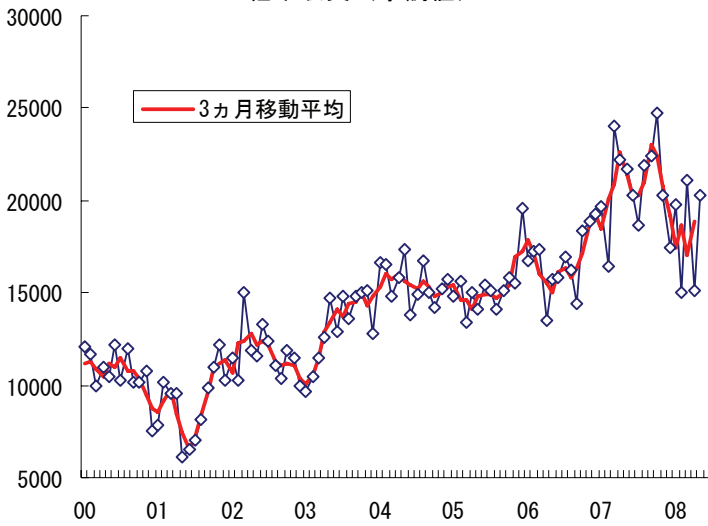
(出所)財務省「国際収支状況」

○ 経常黒字は縮小傾向

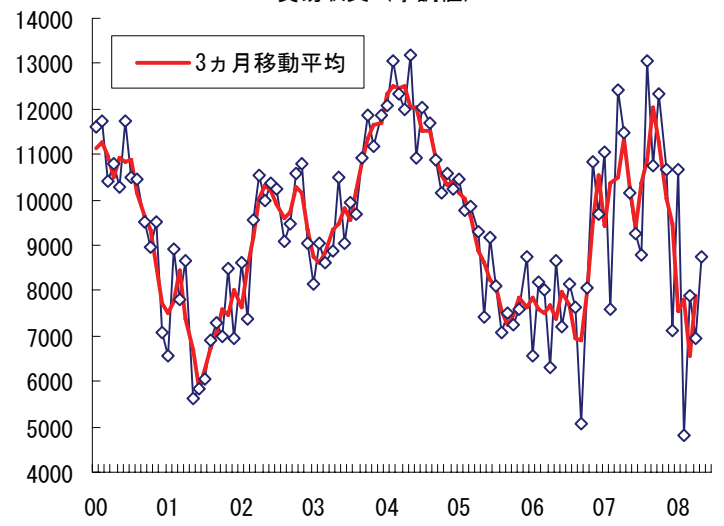
5月の経常黒字額は前年比▲5.9%の2兆6億円(原数値)と、3ヵ月連続で前年割れとなった。マイナス幅こそ前月から縮小しているが、基調としてみれば経常黒字は縮小傾向にあると判断できる。その最大の原因は貿易黒字の縮小だ。5月については一時的に黒字額が拡大したが、原油価格高騰に伴う輸入金額の急増を受けて、貿易黒字は昨年後半以降縮小傾向にある。先行きについても、世界経済の減速を受けて輸出の伸び鈍化が予想されることに加え、輸入金額の増加が続くとみられることから貿易黒字の縮小は続く可能性が高く、経常黒字も縮小していくと予想される。

5月の経常収支の内訳をみると、サービス収支の赤字幅が縮小したことが目立つ。燃料費用の上昇を受けて、海外旅行が手控えられていることが背景にあるとみられる。また、所得収支の黒字額は前年比▲12.6%と2ヵ月連続で縮小した。季節調整値では増加しているが、均してみると横ばい圏となっており、これまでの増加基調から変化がみられる。円高の進行によって受取額が目減りしている影響が出ているものと思われる。なお、5月については31日が土曜日だったため、債券利子の受取が6月にずれ込んだことで押し下げられている面もあるようだ。

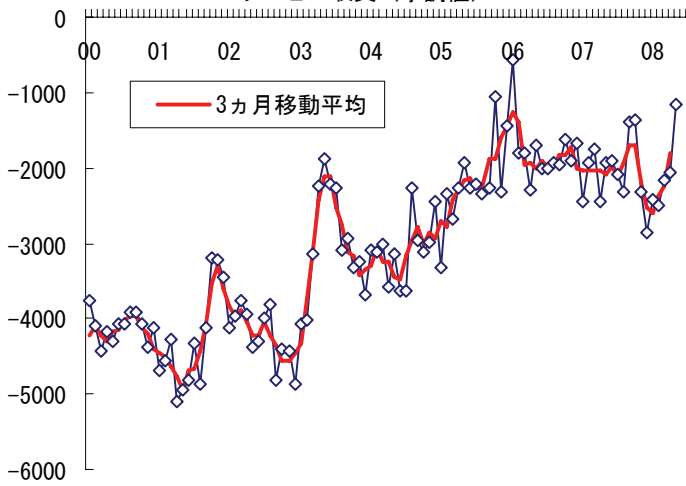
経常収支（季調値）



貿易収支（季調値）



サービス収支（季調値）



所得収支（季調値）

